

第10号
 国立市富士見台1-1-201
 村田 亘
 TEL75-2020
 印刷 大矢印刷

第七回 定時総会開く

晩春とは思えぬほど冷え込んだ五月一三日(日)の夕、地元商協ホールで国立支部第七回目の定時総会を開催。二〇余名の少ない出席であったが、久びさの集まりに活気があふれていた。第一部の総会議事は、山村鶴音事業部長の司会で始まり、井上定男副支部長が開会の言葉を述べ、村田亘支部長が「会員の輪をもっと広げよう」とあいさつを行った。議事は九本大幹事長が進行にあたり、この日配布の国立白門会ニュース第九号に掲載したように、五八年度事業報告と五九年度活動予定を皆さんにはかった。また収支決算は堀田勲会計補佐が静養中の二宮巍会計に代わって報告、宍戸勇之税理士による適正という監査結果が発表された。五九年度予算案を含めて上記案件は異議なく承認となったが、久保田利雄理事か

ら「地域社会の発展に一層貢献するよう会員相互の話し合いの場を随時もちたい」との積極的な提案もあり、改めてその方向で具体的な検討を進めることとなった。

風間勝利副幹事長からは、母校百周年募金の支部目標額三〇〇万円に対し、現在申込額が七二％に達しているが、なお格別の協力をお願いする旨のスピーチ、役員改選は、健康上辞意申し出の二宮氏の後任として堀田氏が選任された。来賓祝辞は阿部輝男学生会本部署務局長、住友八王子支部長代理、立川五十嵐支部長、発足早々の日野内田支部長の四氏からそれぞれ気持ちの通い合う温かなごあいさつを頂いて一同心からうれしく思えた。総会は福谷実副支部長が閉会を告げて締めくくった。

楽しみだった第二部のパ

ティは、中央大学校歌のメロディの流れる中で、風間副幹事長の生きのいい司会で谷清国立市長が一言、所感を述べられた後、長老の四倉茂氏の音頭でワインの乾杯。料理はヴィラ特製のイタリアン、飲み物は関喜一氏の世話で名酒がズラリ。カラオケこそ始まらなかつたが、受付会計担当の市役所の若手への感謝の生ビールも景気よく注がれ、そ

の中の小島泰義組織部長もご機嫌に頬を染めていた。談笑の合い間に新しい会員の自己紹介もあったが、午後八時近く山崎武厚生部長の発声で万歳を三唱、山村事業部長が、中央大学及び国立白門会万歳村田支部長万歳をリードして一同肩を組み校歌を合唱し華やかなこの夜の幕を引いた。(会員時報、六月一〇日付第二〇四号から転載。)



▲中央大学学生会国立支部 第七回定時総会 (59. 5. 13)

▼和やかに談笑しきりだった総会後の懇親パーティー





酒井博先生

叙勲のご栄誉

新潟県長岡公証人役場で公証人をしておられた酒井博先生（昭和一八年法卒）は永年法曹会に尽くされた功績により、昭和五九年春の叙勲に際し、勲三等瑞宝章拝受の栄に浴されました。

謹んでお慶び申し上げ、一層のご健勝をお祈りします。

（住所） 国立市東四一八
電話 七二二〇四五
七五一〇六四八

あれこれ考える会

（事業部より新企画）

私達の街“くにたち”は皆様ご存知のとおり、大学通りから天満宮へ、東京都の百景の一つに選ばれております。整然とした街区、そして広い道、他地区には見られないとても快的な環境です。しかしこれはハードの問題です。この恵まれた“くにたち”をより住みやすい、より文化的な街にと、考えてみようではありませんか。この街にも漸く“白門会”の名も知られて、多くの方々が関心をもって参りました。私達もこれを機に、全く自由な観点から、色々な

角度で、色々な面で、この“くにたち”を語ってみようではありませんか。事業部としては本年度から年数回、なるべく多くの会員の皆様に参加していただいてより多角的なご意見を交換する場を企画し、座談会形式や、或いは時に市当局関係者や、母校の先生方を招き、種々の語りの中から市民意識を高めて行きたいと考えております。まずその第一回目として、左記のとおり“あれこれ考える会”を行います。

から始めたいと考えまして、立市の企画広報部長をお招きし、市行政にかかわる説明をお願いしたいと思います。多数のご参加をお待ちしております。

記
日時 十一月十七日（土）
午後二時～五時
場所 公民館
講師 卯月平吉
（企画広報部長）

キャンパスだより

◎ 第二三回オリンピック・ロサンゼルス大会が終わった。日本代表として活躍した中大関係選手は一八名。中でも重量挙げの真鍋選手は銅メダルを獲得、母校のため大いに気を吐いてくれた。今回の日本代表選手の出身学校別数（在学生を含む）で、中大は日体大の四六名、日大の二七名に次いで第三番目、在学生数では日体大と並んで、日大に次ぐ二番目だった。

◎ 優れたスポーツ技能者を推薦入学させる新制度が発足した。出願出来るスポーツの種目は陸上競技、硬式野球、サッカー、バレーボール等の二九種目に限定されているが、ここ数年、やや低迷状況にある中大スポーツに、大きな刺激を与えるものとして、関係者はその成果に真剣な期待を寄せている。



母校創立

百周年

募金へご協力を



毎号ご案内のとおり母校創立百周年の記念事業は、募金目標五〇億円です。総事業費は六三億余円ですが、次の主要計画が決定しております。

- 一、記念式典・功労者表彰・記念碑の建立
 - 二、長谷川如是閑賞の設定・記念講演会
 - 三、百年史・記念論文集・写真集等の発行
 - 四、国際交流基金の設定
 - 五、百周年記念館建設・学員名簿の刊行
- すでに当支部からも募金委員十数名を出し、積極的活動を続けております。
- 昭和五九年九月六日現在、申込状況は、
申込者数三七名、申込金額三〇四万円です。
- 当節、出費が多端の折、誠に恐縮ですが、ご協力下さるようお願いいたします。
- 募金期限 昭和六三年六月三〇日
- 寄付金について免税措置があります。個人の場合、年額一万円を越えた金額は確定申告すれば課税所得から控除されます。
- なお、募金について不明の点がございましたら村田 亘（〇四二五―七五―二〇二〇）にお問い合わせ下さい。

学員会表彰の

市橋先生祝賀会

七月二一日(土)午後六時から、母校キャンパス近くの料亭一水園で標記の会合が営まれ、にぎやかに終始した。当日は、夏休み初日の朝から激しい雷雨に見舞われたが、会が始まるころには、カラッと晴れ上がって幸な思いがした。

市橋千鶴子先生は白門婦人会会長、大学の評議員でもあられる。国立白門会創立以来、会の発展には大変尽力され、支部昇格に際しては並々ならぬご支援を下され、今日の国立白門会の礎を作られたのは周知のことである。その市橋先生が五月一八日、学員総会において学員会の活動に多大の寄与されたとして、堂野会長から表彰を受けられたので、それを機会として、平素のご恩顧を謝し、ご苦勞をねぎらおうと、ここの水園でのうたげとなった。

山崎厚生部長の司会、村田支部長、井上(正)市議両氏から祝辞、村田支部長から花束贈呈のあと、井上(定)副支部長の音頭で乾杯となったが、市橋先生からご懇篤なお

礼の言葉があり、司会者からは谷国立市長の祝電も披露されて盛んな拍手をよんだ。

野猿街道ぞいに建つ一水園は明治に建てられた豪壮な家屋で、かやぶき屋根、大黒柱、磨きぬかれた柱・梁は落ち着いた雰囲気と漂わせ、吟味された日本料理をさらに美味にさせている。そして、夏バテ予防の特製サラダ、うなぎの蒲焼等に元氣百倍。飲み物も生ビールにウイスキー・日本酒と十二分。各氏のユーモアあふれる近況報告で談笑に花が咲き、自慢のカラオケに時の経つのを忘れ午後九時すぎ、校歌を斉唱して名残り惜しい一夜の幕を引いた。(新倉)

出席者 (順不同・敬称略)
市橋千鶴子、村田亘、井上定男、山村鶴音、井上正博、久保田利雄、荒木繁幸、川村俊介、関喜一、風間勝利、堀田勲、山川昌一、中島順敬、玉利武人、山崎武、丸本大、新倉良平
欠席者
谷清、五十嵐力、福谷実、能味寿哉、小島泰義



市橋先生へ村田会長から花束贈呈

諸君!!

◆当会も今年で七年目です。この会報を目にされる方も大勢いると思います。ところで、ただ読むだけではつまりません。同じ目的の為に集い、語らい、行動しましょう。人生いかに生くべきか? などと難しい事はしませんが、わが街国立のイメージアップのために、市民祭の参加、講演会の開催また、親睦の旅行や会合など充実した時が過ぎます。紳士淑女の皆さん・・・

◆十一月四日(日)は市民祭です。国立白門会は三日(土)から出店します。弁護士・税理士諸先生による法律

相談、不用品のバザーを開催します。当日、時間のある方はお手伝いをお願いします。また、不用品がありましたら是非ご出品して下さい。今年も例年通り、大学通り西側一橋大学南角地に出席します。市民祭ではパレード・綱引き・ウォークラリー等楽しい企画が盛り沢山です。

◆国立白門会費(二千円)未納の方はどうぞお送り下さい。(振替口座 東京四一八三三〇三 国立白門会)

第三回囲碁大会

腕自慢ならぬ、頭自慢の皆さん! 腕試しをしてみませんか。千客歓迎。

日時 十月二一日(日) 午後二時
会場 洋菓子・喫茶ロマン (西友ストア前)
会費 三〇〇円
申し込み不要、当日会場へ。

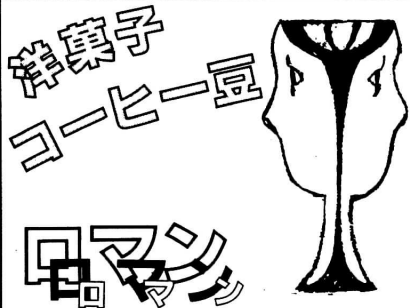
落語の夕べ

日頃、仕事に家事にお忙しいことと思いますが、中大落研の落語を聴いて、楽しい一時を過ごしましょう。

日時 十月十二日(金) 午後三時及び六時
会場 まずはだや(立川駅北口三井信託ビル地下)
会費 三時の部 無料
六時の部 三〇〇円
主催 立川白門会
申し込み不要、当日会場へ。

新学員のご紹介

(敬称略)
金子泰久 三二年法卒
富士見台一七四〇二
TEL七二一八一〇四
読売新聞広告社新宿支店勤務
小口卓也 四三年文卒
富士見台三三三〇一〇六
TEL七二七二七三八
樹芸書房勤務
代田貴文 四七年文卒
谷保八四二三二一七
TEL七六六三三四七四
中央大学附属高校勤務



LIQUOR STORE since 1910
SEKIYA

スコッチ&チョコレート
関 喜一 (昭43年卒)
国立市中1-9-30

ルポルタージュ

警視庁見学記

山崎 武

国立白門会十六名が参加して、警視庁を見学したのは、六月二日のことだった。

桜田門前に午前十時集合、先ずは記念写真撮影後、井上副会長の挨拶「折角の機会であるから、見落しのないように十分見学し、白門会の活動はもち論、社会生活においても参考にされたい」と、その後厚生部長として私から見学手順や注意事項について細部の説明をした。

警視庁が創設されて、今年は丁度百年に当る。直径五〇cmもある楠木五十数本に囲まれた警視庁は、新築落成が終ったばかり、十七階白亜の殿堂は正面玄関から入った。そして広報課の職員から、説明を聞きながら歩いたのである。

最初は二階の「警視庁参考館」を見た。

明治十年東京鍛橋に木造瓦屋根の庁舎で発足、大警視から権少警部までの十一階級の幹部とら卒、巡査、番人等五三〇〇人が任命されたことが、系図や絵画で示されているが、

明治記念館のような建物である。

西南の役で、警視庁抜刀隊が凱旋した絵画が幟り数本を立てて勇ましい。その後日比谷に、二階建練瓦作りの庁舎が完成移転したが、関東大震災で焼失し、昭和六年五月旧庁舎が霞ヶ関に完成して移転した写真が掲示されていた。

陳列物としては、明治時代の犯人捕縛用具として、首かけ輪や鉤つき捕縄などを用いていた。重罪人を押送するときは唐丸箆を用いることがパネルで掲示してある。

一等巡査の帯剣があり、谷千城に対する熊本鎮台司令官の感状がある。

明治から大正にかけて警察官が着用した制服や正帽、ピス健が強盗をした時のけん銃、その他の凶悪犯人が用いた刀剣やけん銃、血盟団事件の犯人菱沼五郎が着用していたワイシャツは背中に「南無必道〇〇」と墨書されてあるのが展示されていたのはユニークである。

それから交通関係や、保安

関係の物品も展示されていた。この後一〇番通報を受ける「警視庁通信司令センター」を見学した。東京都全図がパネルになっている。

通報が入るとその場所に赤ランプが点滅し、同時に付近を巡回しているパトカーに、発生場所目標、そして訴出人の生の声が、そのままパトカーに入る仕組になっている。

一一〇番は、都民なじみ深いものになって来たが「一日で一、五〇〇件も受理して直ちに処理されるし作業は昼夜を分かたず活動されている」とのことだ。

次に「警視庁交通情報センター」を見学した。

都心部や周辺部の主要道路がパネルで表示され、自然渋滞、交通事故渋滞、道路工事による渋滞、諸行事による渋

滞が、棒状の電光管で色彩別、路線別に示されている。

渋滞の多い道路は、現場にテレビカメラが設置され、管制センターの三十数台のテレビに自動的に映像される仕組になっている。

それを見ながら、NHKをはじめ各テレビ局やラジオスタジオに通報するほか、一般人の問合せにも応答している。

見学は十一時三十分を終了したので、一階の食堂へ行き、各人好みの食事をしながら、凡そ一時間歓談し、表玄関の出口において解散した。

平素入ることの少ない警視庁へ入り、職員の丁寧な説明を受け参考になることが多かったと、誰もが喜んでくれたことは担当者としても満足することができた。

(厚生部長)



Wine & Dinner

あなたのひとときを

イタリアンレストラン

OPEN 11:30AM~10:00PM

中1-9-4 大学通り白十字2F

TEL. 76-1401



ウッド

ボトル売り・カラオケなし

ブランコ通り多摩信ウラ

75-1212

